

週間漁海況情報 2026年第37号

令和8年9月29日発行

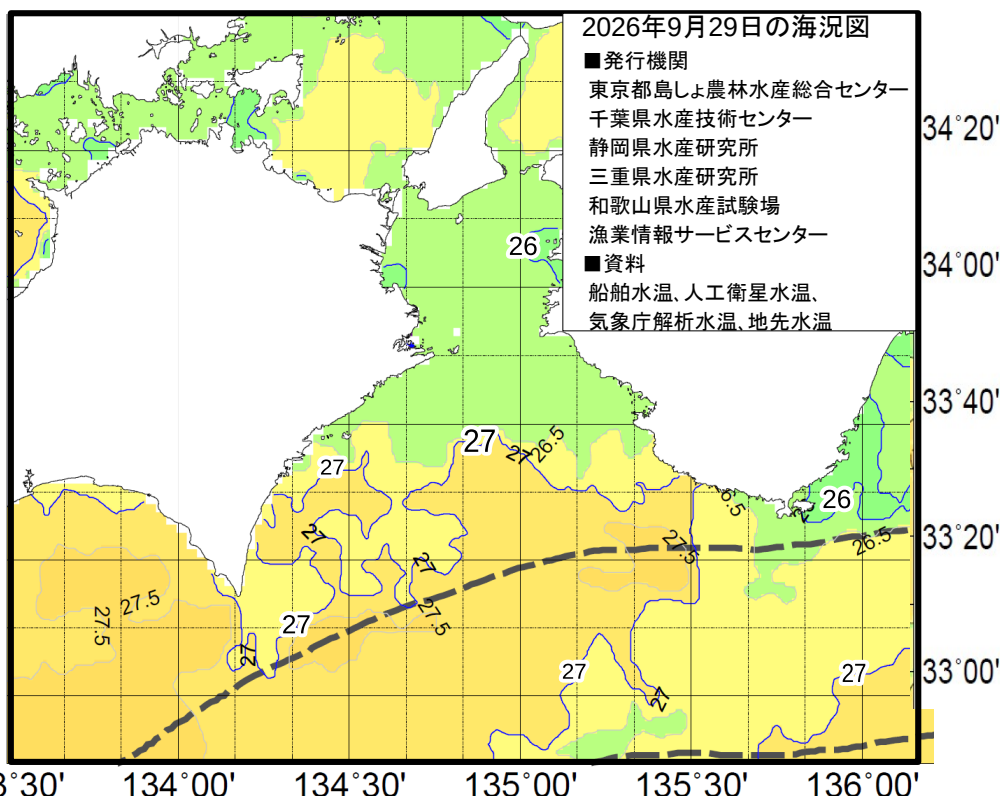
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は26～27℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で26、紀伊水道で26、海部沿岸で26～27℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～

※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

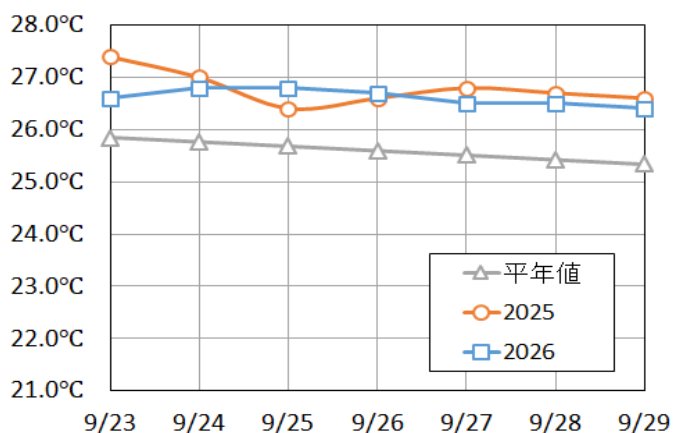
(いずれも正南方向)

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

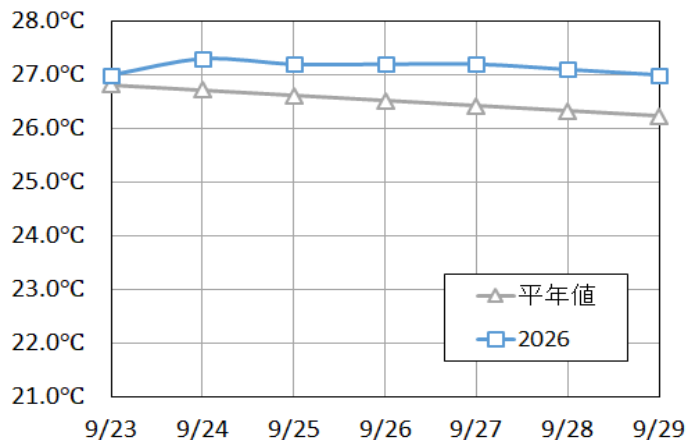
2. 地先水温(9月23日～9月29日)

鳴門地区の水温は、26.8～26.4℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、27.3～27.0℃で「やや高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、0.4～0.7℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

3. 週間予報(9月30日～10月6日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「やや高め」で推移する見込み。

漁況

(9月21日～9月27日)

1. 紀伊水道（標本漁協：4）

船びき網では、シラスが23.2トン水揚げされた。

延縄では、ハモが中主体に1.9トン、サワラが1.9トン、シイラが大主体に0.3トン、あまだい類が0.3トン水揚げされた。

底びき網では、ハモが中主体に1.8トン、クマエビが1.1トン、いとより類が小主体に0.5トン、タチウオが0.5トン、かます類が0.3トン、コウイカが小主体に0.2トン水揚げされた。

小型定置網では、マルアジが小主体に0.2トン水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協：4）

釣りでは、キハダが5.8トン、シイラが1.5トン水揚げされた。

延縄では、あまだい類が0.3トン水揚げされた。

漁獲量集計表（漁獲量が0.2トン以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄
					1日1隻あたり 平均漁獲量	
紀伊水道	船びき網	49	シラス	23,220	474	
	延縄	22	ハモ	1,948	89	中主体
		41	サワラ	1,875	46	
		14	シイラ	273	20	大主体
		32	あまだい類	262	8	
	底びき網	31	ハモ	1,755	57	中主体
		31	クマエビ	1,090	35	
		31	いとより類	525	17	小主体
		28	タチウオ	452	16	
		29	かます類	277	10	
		28	コウイカ	222	8	小主体
	小型定置網	19	マルアジ	211	11	小主体
海部沿岸	釣り	17	キハダ	5,845	344	
		14	シイラ	1,526	109	
	延縄	13	あまだい類	256	20	